創刊号

びっくり！エコ新聞

小学校のみんなは、かぞくといっしょにみてね

びっくり！エコ実行委員会
MAIL：info@eco100.jp
FAX：075-254-8099

エコ本気本音会談

エコの達人に聞きました

『エネルギーや環境問題を みんなの力で解決しよう！』

『びっくり！エコ新聞』は、環境情報をわかりやすく発信し、行動につなげてもらうことを目的に発刊しました。創刊号は、門川京都市長と一般社団法人びっくりエコ発電所の3人の理事が、エネルギーや環境問題、そして教育について熱く語ります。

３．11の東日本大震災と福島第一原発の事故以降、特にエネルギーを取りまく環境は大きく変わり、いろんな意味を含めて、「アクションの時代」に入ったと言えます。

京都市はどのようなアクションを起こそうとしているのか、そして、私たち一人ひとりはどのように行動すればよいのか。いっしょに考えたいと思います。

10年後の京都市のエネルギーはどうなるんですか？

京都市長 門川大作さん

省エネを進め、再生可能エネルギーを積極的に導入していきます

京都には町衆の心意気を受けついだ市民力・地域力と、ものづくりの伝統が培った先進性という貴重な財産があります。10年後、20年後に向けてそれらを総合力として結集させて、大学・企業・地域が連携し、京都の地に与えられた豊かな自然の恵みを最大限に生かしながら、社会システムも含めたイノベーションを起こしていく必要があります。

京都市では、原子力発電に依存しないエネルギー政策への転換と再生可能エネルギーの普及をめざし、京都の自然を生かしたエネルギーに関する取組を進めています。市民協働発電もその一つですね。

そして、2020（平成32）年までに、2010（平成22）年と比べて年間のエネルギー消費量を15％以上削減、再生可能エネルギーの導入量を3倍以上という新しい目標をかかげ、市民のみなさんからのご意見を伺ってきました。

住宅用太陽光発電の設置戸数は、2020年に1万戸という目標でしたが、これを2万5千戸にしようと、挑戦的な目標をたてました。そのほか、小水力発電や地中熱、木質バイオマスエネルギーなど、可能性のあるものについては、果敢に挑戦していきます。

同時に、ライフスタイルの転換に関する取組を市民のみなさんとともに進めて省エネを徹底させるとともに、エネルギーを賢く使う「スマートシティ」の取組も、より加速させます。

さらに、20年後まで見通すと、賢くクルマを使うことが重要ポイントになります。例えば、人の移動をもっと効率的にしていきたいです。電気バスが無人で安全に動き、人間は障害のある人などのサポートをする。タクシーはすべてスマートフォンで呼べ、流し運転はなくなる。それによって、タクシーの運転手さんの労働時間は短くなり、交通渋滞も緩和されるという仕組みができないか、叡智を集めたいです。

20年後にはマイカーや配送用の自動車も最小限になって、無駄なエネルギー使用もなくなり、CO2の排出も抑えるというスマートシティが実現するという夢を描きたいです。そのための研究の仕組みをまずは作り、日本のすぐれたICT技術を使って、コンパクトにまとまったこのまちで、人にも環境にもやさしい京都を、市民のみなさんと共に汗して実現していきたいです。

京都議定書バースデーウォーク 2012 より

びっくりエコ発電所にはどんな意味があるんですか？

京エコロジーセンター館長 環境漫画家：ハイムーン 高月紘さん

発電所だけでなくエコ発信所でもあります

この活動をやることになって初めて太陽電池について勉強し、半導体が太陽光を受けて発電するという仕組みが逆転しているのがLED（発光ダイオード）だということがわかりました。子どもたちに話をするときに、こんな話題も提供しながら、勉強してもらったらと思っています。

びっくりエコ発電所ができた学校には、単に太陽光パネルがあるということだけではなく、エネルギーやその使い方も含めて、環境問題について関心を持ってもらえるきっかけにしてもらいたいですね。実際、設置された学校では、それを教材として生きた環境学習に取り組んでいます。

私は環境漫画家でもあり、漫画を通じて環境問題に関心を持ってもらいたいと思って活動しています。私の作品に「市民エネルギー」という漫画があります。京都の場合は、町衆の伝統をもつ市民の力はパートナーシップでさらに強くなっていくので、市民のエネルギーをどんどん広めていくことを目指したいですね。

びっくりエコ発電所では、自分たちでエネルギーをつくっていくなかで、地域を活性化させることにもつながり、エコの取組も発信する非常に大きな意義があると思います。その意味で、びっくりエコ発電所は、エコの取組を発信する「エコ発信所」を目指しています。

子どもたちとの漫画ワークショップ

児童館ではどんなエコ活動をしているんですか？

（公社）京都市児童館学童連盟会長 山手重信さん

体験を通して自然に身につく活動です

児童館にはいろんな年齢の子どもたちが集まってきます。子どもたちには野菜作りなどを通して土や自然とふれあい、体験の中から自然に対する畏敬の念や感謝の気持ちをもつ心を育てていくことが大事なことだと思って、環境教育には特に力を入れています。

小さい子どものころからこれらの活動をつづけていると、単なる知識が得られるというだけではなく、その前の段階で、もったいないという心や、助け合い、分かち合いなどが自然な形で身につきます。

夏の暑い時期には「クール・キッズ・ステーション」として児童館を開放して、すずしい児童館に子どもたちや親御さん、高齢者の方が集まって交流を深めてもらっています。これには、夏場のクーラーの使用を控える省エネ効果だけではなく、世代を超えたふれあいやコミュニティの育成ができるという意味があります。

また、環境ポスター展もやっていますが、子どもたちの発想には大人にはない自由さ、伸びやかさがあり、そういう夢を具体的な政策につなげて、子どもたちが成長した10年後、20年後の社会を変えていくような取組を、これからもつづけていきたいと思っています。

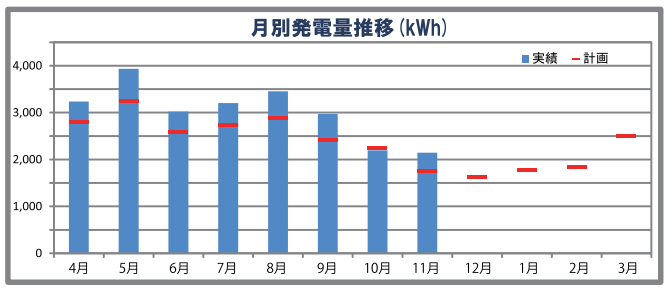
クールキッズ・ステーションの様子

活動レポート

当団体の姉妹団体であるびっくりエコ発電所の発電レポートなどを市民目線（気候との関係、お金に換算すると？など）からわかりやすくご紹介します。

一番発電量が多い月は？

2013年3月末から運転を開始した、京都市民協働発電第一号（びっくりエコ発電所@西京高校）は、順調に発電を続けております！　計画値に比べても10月以外は上回っています。今後もお天気が気になります。



（発電状況は、http://beco-rep.org/ にて毎月ご報告）

知ってるようで知らないソーラー発電

このグラフを見て、意外に思われるのは、五月が最も発電量が多いことかもしれません。発電量は、日射時間が大きく影響しますので、日が長く、晴れが多いほど、多くなりますが、夏より五月の方が多いですね。これは、パネル（太陽電池）は、温度が1度で約0．5％程度効率が変わり、夏場のように温度が上がると効率が落ちるためと考えられます。五月晴れが長く続きますように！

なお、西京高校では、びっくりエコ発電所と協働で、五月に環境シンポジウムが開催されました。尾池理事の講演の後、学生有志のみなさんによるクイズ大会で、大いに盛り上がりました。

学生エコスタッフ及びクイズ優勝者のみなさんと

なぜびっくりエコ発電所を始めようと思いついたんですか？

京都大学環境科学センター助教 浅利美鈴さん

一にも二にも活動!!と思ったのです

これが、いまにつながっています。

活動をつづけているうちにできた、業態を超えた企業や市民のつながりを活かして、次のムーブメントを起こさないといけないと思っているときに、二〇一一年の東日本大震災がありました。やはりこれからはエネルギー問題が重要で、それが専門家だけのものになってはいけないと感じていました。そんなときに、ちょうど京都市で市民協働発電の議論が始まったので、みんなで勉強して挑戦してみたいと考えました。

『びっくり！エコ新聞』では10年後大予測という特集を組んでおり、重要な指標を取り上げています。具体的にイメージしながら予測するだけではなく、できれば、それがいい結果になるように考えてみてほしいのです。10年後のことは誰もわかりません。みんなで行動すれば、数値は環境に良いほうへ動いていくかもしれません。行動して、動かしていきたい。社会は行動によって変わるということを信じて、大予測に挑戦してほしいなと思います。

京都タカシマヤ 1F でのびっくり！エコ 100 選

私は大学生のときに「京大ゴミ部」という「サークルを立ち上げ活動を始めました。その後、活動の大きな転機となったのは2005年京都議定書の発効でした。その年に、イギリス人の友人から「京都市民はどんな活動をしているのか」と問われたのです。京都の人は、この質問に答えられるようにならないといけないと思って、たくさんの人が訪れるデパートを会場にして、「びっくり！エコ100選」というエコ商品や企業の活動を紹介するイベントを始めました。

クールキッズ・ステーションの様子

びっくりエコ発電所が運営する京都市市民協働発電への出資募集が始まります

発電設備設置場所		出力
大将軍小学校	北区	43kW
西京まち美化事務所	西京区	49kW
大枝中学校	西京区	54kW
春日丘中学校	伏見区	42kW

自然のちからを利用した、地球にやさしい太陽光発電事業に参加しませんか？

transvalue Trans value trust company

募集期間　2014年1月14日（火）～2月28日（金）

出資説明会　1月14日以降、びっくりエコ発電所のホームページにてご案内いたします　http://beco-rep.org/

市民の「できる範囲のちから」を集めて「大きなちから」に

お申込みお問い合わせは
トランスバリュー信託株式会社まで
通話料無料 0120-346-633
03-5201-1161（通話料お客様負担）
受付時間（月～金・祝日除く）9：00～17：00
トランスバリュー　自然の力　検索
皆様方のご支援をお待ちしております！